

令和元年度

第3学年だよ
11月号

SUNサン3

下野市立
国分寺小学校
第3学年便り

深まる秋、寒いの秋

校庭のしいの木もたくさんの実をつけ、秋の深まりを感じます。

先月は、スーパーマーケットの見学を実施し、働く人々の仕事の工夫や大変さに気付くことができました。ご家庭の買い物調べについてご協力いただきありがとうございました。また、なかがわ水遊園の遠足では、グループでの活動がありました。グループの友達と協力して楽しく見学することができました。事前の準備や送迎などご協力いただき、ありがとうございました。

11月には持久走記録会があります。一人ひとりがそれぞれのめあてをもって取り組めるよう、温かく支援していきたいと思えます。ご家庭でも健康管理等に気を付けていただき、体調も気力も万全で当日を迎えられますよう、ご協力をお願いいたします。

11月の予定

月	火	水	木	金
				1 市児童表彰式
4 振替休日	5 音楽集会 (3・5年ミニ発表会) 全校表彰	6 国小フェスタ	7 持久走試走 (3年) B日課 (56校時欠課)	8 しいの木遠足 事前打ち合わせ 9(土) ふれあい祭り 自由参観 感謝の会
11 振替休日	12 持久走試走 (3年)	13 しいの木遠足 ロング昼休み	14 読み聞かせ (ゆうがお)	15
18 新清掃班清掃開始	19 アルミ缶回収 持久走試走(3年)	20 持久走記録会 しいの木活動	21	22
25 教育相談日課 (~12/13)	26	27 B日課(5時間 授業) 小中一貫の日	28 持久走記録会 予備日	29 健康集会・表彰

学習の予定

国語	ちいちゃんのかげおくり すがたをかえる大豆 食べ物のひみつを教えます
社会	市の人びとの仕事(売る仕事)
算数	重さ 学習を振り返ろう
理科	かげのでき方と太陽の光 光のせいしつ
音楽	えんそうのくふう 音楽のききどころ
図工	ふしぎな乗りもの にこにこべんとう、パタンコランチ
体育	長距離走(多様な動きをつくる運動・体ほぐし運動)
総合	下野市を知ろう

国小っ子のめあて

☆喜んで働こう

- ・進んでごみを拾おう
- ・時間を守って行動しよう

お知らせとお願い



1 しいの木遠足について

11月13日(水)にしいの木遠足があります。本活動は、異なる年齢の子どもたちが、互いのできることを考え、集団における助け合い・認め合いの心を育てることを主な目的として実施しています。4~5時間目の2時間の実施となります。国分寺運動公園へ行き、縦割り班ごとに活動します。持ち物の準備等、ご協力よろしく申し上げます。**雨天時も給食はありませんので、天気にかかわらずお弁当を持たせてください。**

2 持久走記録会について

11月20日(水)に持久走記録会があります。本活動は、自分のペースで完走することで、苦しさや困難に打ち勝ち、やり遂げる態度を身に付けることを主な目的として実施いたします。自己のベスト記録を残すため、業間や体育の授業等で練習を行います。**体育着と健康チェックカードの用意を忘れず**にお願いします。記録会当日はたくさんの応援よろしく申し上げます。

(1) 期日 11月20日(水) 雨天の場合 28日(木)

(2) 場所 国分寺運動公園

(3) 日程 3年生 **9:30 スタート予定(女子が先に走ります。)**

(4) 持ち物・服装等

上下体操着(紅白帽)

防寒着

汗ふきタオル

水筒

3 児童表彰式について

11月1日(金)に、下野市児童表彰式があります。本式は、下野市児童表彰条例により、一人ひとりの児童のよさを表彰し、児童に自信と誇りを持たせることを目的とした式です。6年生が表彰され、全学年が共に祝います。つきましては、**フード付き以外の服装**にて参加できるように、ご配慮をお願いいたします。

★教育実習生の紹介★

11月5日(火)~12月2日(金)まで3年生(主に1組)に教育実習生が来ます。名前は井口雅登先生です。よろしく申し上げます。

3年写真館 なかがわ水遊園

10月16日(水)遠足の様子です。魚の生態について学習したり、広い屋外でカー杯走り回ったり、バスの中でクイズ等のレクリエーションをしたり、楽しく友達との絆を深めました。



いのちの輝き

なかがわ水遊園で子どもたちに一番人気だった場所は、タッチングコーナーです。子どもたちは、カメやヒトデ、ザリガニを持ち上げたり、サメの肌に触れたり、ドクターフィッシュに手をつついてもらったりすることで、生き物とふれあいました。また、バックヤードツアーでは、それらの生き物が休憩したり、病気を治したりしているところをみました。魚の食べているえさが魚などの生き物であるということを、実際に目の前で見てもらいながら聞く様子は真剣そのものでした。こうして少しずつ、生き物への見方が育っていくのだろうと感じました。